

Happy Birthday

今月生まれのお友達をご紹介します。



もり ことな
森 琴菜ちゃん
(小 鳥)
☆親の願い 明るく元気に育ってほしいです。



きの やまこうた
木野山侅大ちゃん
(小 鳥)
☆親の願い いつも明るくひょうきんな子に♡



もんでん せいな
門田 聖菜ちゃん
(上)
☆親の願い 感謝の気持ちを忘れない、優しい子に育ててね。



えんどう りょうだい
圓道 凌大ちゃん
(牧)
☆親の願い 明るく元気でたくましく、そして心のやさしい人になってね!!



みやざき さま
宮崎 咲弥ちゃん
(西油木)
☆親の願い おてんばで外遊びが大好きな咲弥。たくさん遊んで、たくさん学んで優しい心で育ててね。

「日本酒造りはとにかく体力勝負です」と、三輪酒造の三輪さん。享保元年（西暦1716年）から続く酒屋の15代目になります。

実家のある油木から離れ、日本酒造りとは無縁の生活をされていたそうですが、「せっかくある『日本酒』という財産を受け継ぐことが、自分にとって豊かな人生になる」と、その思いから3年前に帰られ、神雷を造られています。

お酒造りは冬が勝負。毎日気の抜けない日々が続きます。そして、春に完成した新酒をみなさんがおいしく飲まれた時、喜びを感じられるそうです。昨年から酒蔵と母屋を開放し、春に新酒会というイベントを企画され町内外から約100名が来られ、新酒を楽しみました。夏や秋にもそういったイベントができればと構想を練られています。

また、店前の色の落ちた大きな看板に、半年間かけ尾形光琳の雷神図を描かれました。現在は、お酒の製造工程の絵を制作中です。「毎朝1時間しか描けず、少しずつしか進みませんが、時間がかかってもこの絵を納得いくまで何度でも直しながら完成させたい」と、ご自身でも絵の完成を楽しみにされています。

三輪さんは、「日本古来の日本酒のおいしさを伝えていき、たくさんの方に『神雷』を飲んでいただきたい」と、これからの日本酒造りへの想いを話されました。

神石高原町の一番星 No.27 み~つけた



いちば自治振興会の三輪 裕治さん